

令和4年3月31日

宍粟市議会議長 様

会派の名称 政策研究グループグローバルしろう

経理責任者等の氏名 飯田吉則

令和3年度政務活動費収支報告書

宍粟市議会政務活動費の交付に関する条例第7条並びに同規則第6条第1項及び第2項の規定により、令和3年度の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

1 収入

科 目	金 額 (円)	摘要
政 務 活 動 費	300,000 /	15,000円×10ヶ月分×2名分
計		

2 支出

科 目	金 額 (円)	摘要
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	278,520 /	広報誌印刷、折り込み代
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	34 /	コピー代
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
計	278,554	

3 収支差引残額

収入総額 300,000 円 - 支出総額 278,554 円 = 21,446 円

政務活動費金銭出納簿

令和 3 年度

会派等の名称 政策研究グループ グローカルしろう

月	日	科 目 (摘 要)	支 払 先	収 入 金 額	支 出 金 額	残 金
7	9	政務活動費交付金	宍粟市	300,000		300,000
7	16	資料作成費	宍粟市議会事務局 局長		6	299,994
1	19	広報費	稲田印刷		278,520	21,474
3	22	資料作成費	宍粟市議会事務局 局長		28	21,446
		合計		300,000	278,554	21,446

【収 入】政務活動費

令和 3 年度

会派等の名称

政策研究グループ・グローバルしろう

月 日		摘 要	収入額(円)	
7	9	政務活動交付金（6月～3月分）	300,000	15,000円×2名×10ヵ月
		計	300,000	

【収 入】 雑収入

令和3年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう

月 日	摘 要	収入額(円)	
	収入なし		
	計	0	

【支 出】 広報費

令和 3 年度

会派等の名称 政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日		摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
1	19	広報誌発刊	有限会社 稲田印刷	278,520	2
		計		278,520	

【支 出】 広聴費

令和3年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
	該当なし			
	計		0	

【支 出】要請・陳情活動費

令和3年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日		摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
		支出なし			
		計		0	

【支 出】 調査研究費

令和3年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
	支出なし			
	計		0	

【支 出】研修費

令和3年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月	日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
		支出なし			
		計		0	

【支 出】資料作成費

令和 3 年度

会派等の名称 政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日		摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
7	16	コピー代	宍粟市議会事務局長 小谷 慎一	6	1
3	22	コピー代	宍粟市議会事務局長 小谷 慎一	28	3
		計		34	

支出番号 1

政務活動費支出書

年 度	令和3年度	会 派 等	政策研究グループ グローカルしろう										
代 表 者 等 の 印			経 理 責 任 者 等 の 印										
支 出 決 定 年 月 日	令和 3 年 7 月 1 6 日												
科 目	資料作成費												
下記の金額を支出する。													
金 額	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>6</td> <td>—</td> </tr> </table> 金額は右づめで記入し、先頭に「¥」をつけてください。										¥	6	—
						¥	6	—					
内 訳	コピー代												
上記の金額を領収しました。 令和 4 年 1 月 1 6 日 受領者 中央市議会事務局長 小谷 慎一 立替者 飯田吉則 													

- (注) 1 領収書を添付すること。
 2 調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
 3 研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

請 求 書

金額 6円

但し、会派コピー使用料（4月～6月分、白黒6枚）として請求します。

令和3年7月6日

政策研究グループ「グローバルしろう」様

穴栗市議会事務局長

小谷 慎



領 収 書

金額 6円

但し、会派コピー使用料（4月～6月分、白黒6枚）として領収します。

令和3年7月16日

政策研究グループ「グローバルしろう」様

穴栗市議会事務局長

小谷 慎



支出番号 2

政務活動費支出書

年 度	令和3年度	会 派 等	政策研究グループ グローカルしろう									
代 表 者 等 の 印			経 理 責 任 者 等 の 印 									
支 出 決 定 年 月 日	令和 4 年 1 月 1 9 日											
科 目	広報費											
下記の金額を支出する。												
金 額	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>¥</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> </table> 金額は右づめで記入し、先頭に「¥」をつけてください。				¥	2	7	8	5	2	0	—
	¥	2	7	8	5	2	0	—				
内 訳	広報誌発刊											
上記の金額を領収しました。 令和 4 年 1 月 2 1 日 受領者住所 兵庫県宍粟市山崎町山崎 454 氏名 有限会社 稲田印刷												

- (注) 1 領収書を添付すること。
 2 調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
 3 研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

(月限)

御 請 求 書

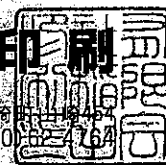
令和 4 年 / 月 / 17 日

グローカル しほう 様

有限会社 稲田印刷

合計 4278,520-

T671-2577 兵庫県宍粟市山崎町山崎454
☎ (0790) 62-0254 FAX (0790) 62-4764



下記の通り御請求申し上げます

摘 要	金 額	備 考
前月御請求残高		
別紙請求書 / 枚	4278,520-	
消費税	4278,520-	
合計御請求額	4278,520-	

お振込先 ●西兵庫信用金庫本店 当座 607528

請 求 書

4 年 / 月 / 17 日

(有) 稲田印刷

グローカル しほう 様

山崎町山崎454
☎ (0790) 62-0254 FAX (0790) 62-4764

品 名	摘 要	数 量	備考	金 額
活動報告		12,000枚		229,200
折込代		10,000枚		30,000
合 計				259,200

※上記金額に消費税は含まれておりません

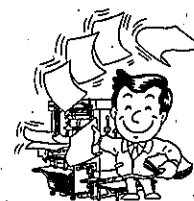
領 収 証

4 年 / 月 / 21 日

グローカル しほう 様

4278,520-

但し
上記の金額正に領収いたしました



～また一つ笑顔がみられますように～



稲田印刷

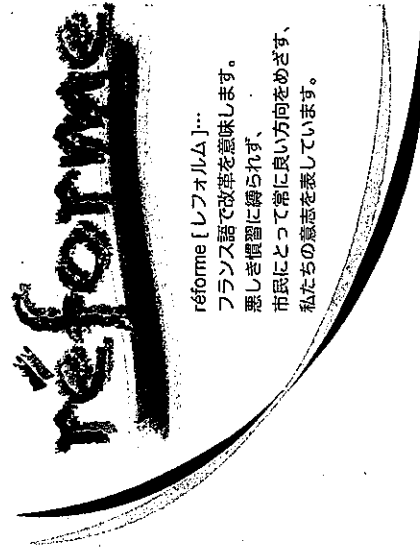
有限会社稲田印刷

〈本 社〉〒671-2577兵庫県宍粟市山崎町山崎454 ☎ (0790) 62-0254 FAX (0790) 62-4764
〈一宮店〉〒671-4133兵庫県宍粟市一宮町須行名496-20 ☎ (0790) 72-8600 FAX (0790) 72-8611

グローバルしそぅ活動報告

2022年（令和4年）1月発行

発行者：飯田吉則 一宮町福祉283 携帯090-2066-8233
大畑利明 山崎町五十波719 携帯090-5139-6031



新病院移転建替 事業費124億円／基本設計・実施設計・造成業務を一括委託

市は、新病院整備に係る基本計画案をまとめた。事業費は124億287万円、うち建設工事費93億6,515万円、設計監理費4億9,722万円、医療機器等整備費22億1,100万円。事業スケジュールは2021年度下期から基本設計に着手、2023年に実施設計をまとめ、建築工事期間は2026年上期までとし、同年度中の移転・開院をめざしています。

病床数は急性期病床70床、回復期病床100床の計170床（180床確保）。診療科は12科。現病院が担う診療科の継承を基本とし、充実強化を図り、新病院は、地域包括ケアシステムの基幹病院と位置づけ、地域医療連携部門の

整備・拡充を図る計画です。

現在の宍粟総合病院は199床（稼働病床数179床）で、施設規模はRC造5階建て延べ1万3,503㎡ですが、山崎町中比地39-6他の東亜林業工場跡地に移転建替をする予定です。敷地面積は約3万8,678㎡。

これらの内容が盛り込まれた基本計画案は、昨年9月27日に開かれた第6回新病院検討委員会で承認されています。

新病院の設計施工については、昨年12月市議会定例会にEO方式（施工予定技術者事前協議）等の業務委託に係る債務負担行為補正予算が提案され、

賛成10・反対4の賛成多数で可決されました。

市は、議会承認後速やかに基本設計業務の発注手続きに入り、実施設計に着手する2022年度（R4年度）後半に施工予定者を選定して実施設計段階から施工予定者を参画させる方針です。

しかし、宍粟市始まって以来の大事業であるにもかかわらず、行政は、説明や市民意見を反映させる機会をどれだけ作ってきたのかはなほ疑問です。

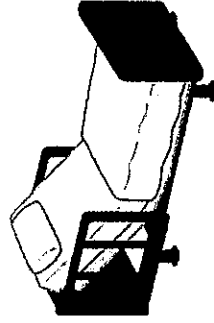
借金返済の負担を負う市民の理解、納得が十分に得られてから実施すべき重要な事業であるため、市民への十分な説明を求めます。

「新病院」市民に説明を尽くし、理解と納得のうえで進めるのが市の責務です

◆将来を見据えた適正規模の病院といえるでしょうか

将来の医療需要や経営の安定のため過剰病床を避ける等を基本に検討し、どの程度の新病院を建設するのか、確保すべき病床数（ベット数）は何床にするかを計画することがもっとも重要です。計画案では、総合病院が対象とする圏域の将来推計人口を基に、将来の入院患者数を推計し、必要病床数を算定しています。

R元年度の1日当たり入院患者数140.6人を基準に、ア）高齢者層の増減率を加味、イ）類似病院の平均在院日数から入院患者数補正、ウ）想定病床利用率85%で割り返して、右表のように病床数を算出していますが、その推計に次のような疑問を感じます。

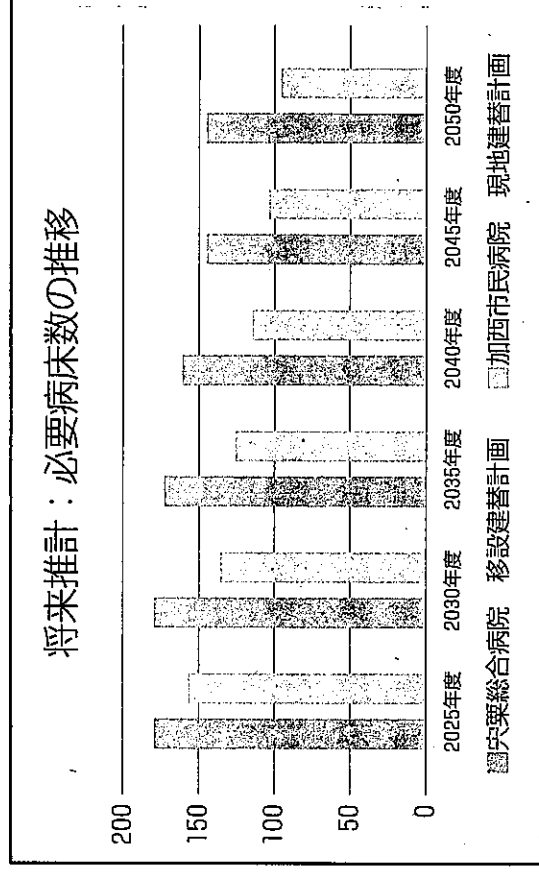


●必要病床数算定の疑問点

- ① 将来推計人口に比べて必要病床数が多いのでは。
- ② 推計患者数は、年齢別受療率を使わず高齢者から算定し、患者数を多く見積もっていないか。医療需要が減ることを考えていないのではないか。
- ③ 1日当たり入院患者数140.6人から推計すれば開院時の病床数が多いのではないか。
- ④ 必要病床数の算出（加西市と同様）には、病床利用率90%程度で算出すべきでは。
- ⑤ 加西市基本計画の病床数算定との違いが大きすぎる。

* 現在の病床稼働の状況や将来人口等の予測の基に考えても、開院時は加西市民病院以下の病床数が妥当と予測する。

宍粟総合新病院計画と加西市民病院建替計画の比較



人口推計	R7年	R12年	R17年	R22年	R27年	R32年
	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
宍粟市	31,900 180床	29,200 180床	29,000 173床	25,200 161床	23,750 146床	22,600 136床
加西市	41,990 157床	41,253 136床	40,222 126床	39,131 115床	38,240 104床	37,426 96床

◆ 宍粟総合病院と加西市民病院の違いが大きすぎる点について、当局は、加西市民病院は、大病院が隣接している好条件であり、大幅に病床数を削減できる環境にある。」と説明。しかし、加西周辺（東播磨圏域）と宍粟の播磨姫路圏域と比較して大差はないと考えます。

◆建築工事費などは、適正といえるでしょうか

建設工事費は、病院86㎡/床×180床×495千円＝76億6,260万円のほか、多目的ホール、研修医等宿舎、院内保育所を含め約83億円。土地造成、外構工事などで建設工事費93億65百万円を計画しています。

この内、建築単価495千円/㎡と延床面積86㎡/床が疑問です。

R2年度建築着工統計調査で建築単価は、全国36万円/㎡・兵庫県38万円/㎡ですし、495千円/㎡が全て交付税算定の基礎になるわけではありません。

また、200床未満の病院で、延床面積86㎡/床は、突出しており適正とは思えません。

借金で建てるのであれば、もっと適正な規模に変えるべきです。

◆将来世代の重荷にならないか心配です

新病院開院後の事業収支については、次の設定条件に基づき試算されています。

※設定条件：事業収益部門、①入院・外来診療単価0.5%ずつ増額、②病床利用率（急性期85%・回復期95%）・一日平均外来患者数400人などの条件。

その結果「医療収支は2031～2033年度は純損益が赤字になるが、その後は黒字に好転する見込み。借金の返済は、開院後5年間は、直近（H28～R2）の平均額2億3千万円より35百万円程度増加するが、その後直近と変わらない水準で推移する。」と試算しています。

ここにも疑問があります。

①病床数や外来患者数は減少するのに、何故、収益は開院時より2035年が104%伸びるのかが分かりません。

②病床利用率は、どの程度病床が稼働しているかを示すもので、100%に近いほど空き病床が無い状況になります。現状は急性期病床利用率は70%前後で推移しており、急性期85%の条件設定は現実離れしていると言えます。

◆移転か現地建替かの比較検討が十分されたか疑問

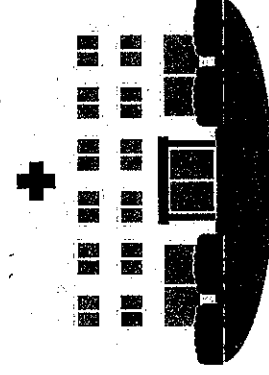
通常は、病院の規模や財政計画等の基礎調査を整理し、複数の候補地から選定していきませんが、宍粟は、先に土地を購入し、入し場所ありきで整備計画が作られていますから、既存施設などを利用する検討などは行っていないません。

新しい場所に移転建替えるがために、身の丈に合わないハコモノを造らなければなりませんし、附属する建物も道路なども、すべて新設しなければなりません。

一般的には、公共施設の耐用年数は鉄筋コンクリート造は約50年と言われています。しかし、現総合病院3階北館病棟（周産期）は、開院時に築27年経過となり、借金も返済中なのに新しい場所に移転する計画です。

まだまだ使用できる施設が敷地内にたくさんあるのにもかかわらず、移転のためにすべて使用しないのは税金の無駄づかいとなります。非常に問題のある行財政運営ではないでしょうか。

この報告書は、政務活動費によって作成、配布されています。



統計調査などを基に、仮説による試算をしますと、建築工事費は、70㎡/床×145床×400千円＝40億6千万円となり、市の基本計画案より36億円抑えることができるのです。

名	称	病床数	延べ面積	面積/床	竣工年
広島中央保健生協	福島生協病院	165	10,659	64.6	2015
医療法人社団 兼誠会	つかぐち病院	152	7,647	50.3	2019
医療法人 三和会	東鷲宮病院	163	9,767	59.9	2019
加西市市民病院		136	10,250	75.36	2025
宍粟総合	新病院	180	15,480	86	2026

(独自調査)

③建築単価495千円/㎡全額が交付税対象ではありません。「借金返済費用は変わらない水準（試算：一般会計繰入金7～8億円）」と言えません。仮に現在と同じ額であっても大幅に人口が減少する将来世代の負担は確実に増えます。病院への一般会計からの繰入金が増えれば、行政サービスが削られることになり負担は増えます。

新病院は、借金で建替しますから、過大になったり、無駄なもの造ってはなりません。宍粟市が単独で建設し、宍粟市民の負担で病院事業を行うのなら、「身の丈に合っているか」「将来世代の重荷にならないか」など、市民の理解と納得の上で進めるのが市の責務です。

公立病院に関する地方財政措置

●公立病院の新設・建替等に対する地方交付税措置の見直し

通常の整備（25%措置）、再編 ネットワーク化整備（40%）

●建築単価の見直し

地方交付税措置の対象となる建築単価の上限を30万円/㎡から36万円/㎡に引き上げる。（2014年度の病院事業債から適用）

◆既存建物を病棟として活用する事例

既存施設の活用という観点で参考になるのが、加西市市民病院の建替計画です。加西市は、必要病床数の減少推移（表面参照）を鑑み、病床規模は最大136床程度（2030年）を想定しながら、新病院開院時（2025年）から5年間は136床程度では病床が不足すると予測されるため、既存西本館の一部を病棟として活用し157床で運用し対応するとしています。この考え方を宍粟総合病院の建替事例としてあてはめると、病床規模の最大は、145床程度が適正と考えた場合、3階北館病棟を活用することで、隣接した場所に100床程度の新館を建設すれば総合病院の役割は果たせると考えます。また、今の建築技術をもってすれば現地建替も十分可能であると思われます。

将来世代へ過度な負担を残さない。「ハコモノ」より医師等の医療従事者の確保や医療機器などの中身にお金を使った

懇談や意見交換の場があれば、お気遣いにお声かけください。

支出番号 3

政務活動費支出書

年 度	令和3年度	会 派 等	政策研究グループ グローカルしろう											
代 表 者 等 の 印			経 理 責 任 者 等 の 印											
支 出 決 定 年 月 日	令和 4 年 3 月 22 日													
科 目	資料作成費													
下記の金額を支出する。														
金 額	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>—</td> </tr> </table> 金額は右づめで記入し、先頭に「¥」をつけてください。										¥	2	8	—
					¥	2	8	—						
内 訳	コピー代													
上記の金額を領収しました。 令和 4 年 3 月 30 日 受領者 宍粟市議会事務局長 小谷 慎一 立替者 飯田吉則 														

(注) 1 領収書を添付すること。

2 調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。

3 研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

請 求 書

金額 28円

但し、会派コピー使用料（1月～3月分、白黒26枚）として請求します。

令和4年3月18日

政策研究グループ
グローカルしろう 様

宍粟市議会事務局長 小谷 慎一



領 収 書

金額 28円

但し、会派コピー使用料（1月～3月分、白黒26枚）として領収します。

令和4年3月22日

グローカル 様

宍粟市議会事務局長 小谷 慎一



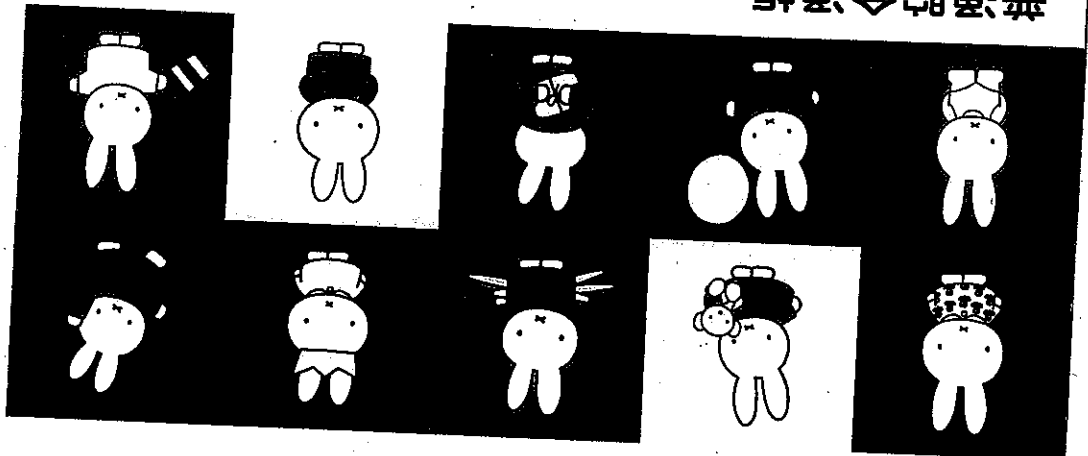
1

他店券でのご入金およびお満点は領収書に提示し、そのお支払可能日は当該銀行に提示いたします。
なお、お支払可能時刻は他店券の種類によって異なります。詳細については窓口にお問い合わせください。

19

普通貯金通帳

JAバンク兵庫



普通貯金無利息型(決済用)

店舗番号 7326-004 口座番号

ザローカル しそぅ 様



JAバンク兵庫

illustrations Dick Bruna
© copyright Mercis bv,
1953-2015
www.miffy.com



自動機をご利用の場合
矢印の方向にお入れください

2

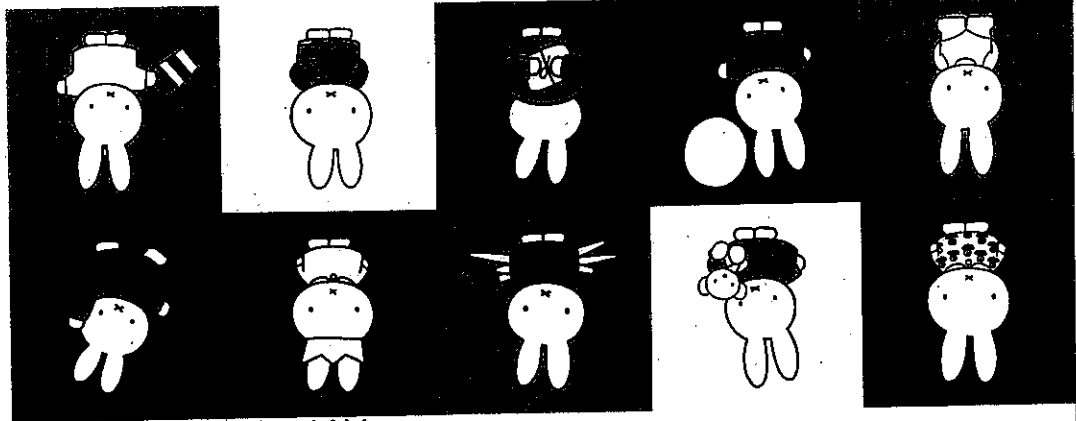
年 月 日	摘 要	お 支 払 金 額 (円)	お 預 り 金 額 (円)	差 引 残 高 (円)
02-02-17	現金	*133	入金	*73,770.
02-04-08	現金	*73,770	入金	*0.
02-04-30	振込	ソラシカイイカリシヤ	*360,000	*360,000.
02-07-29	現金	*19,510	入金	*340,490.
02-10-29	現金	*24	入金	*340,466.
03-03-26	現金	*70	入金	*340,396.
03-03-31	振替	*340,396	入金	*0.
03-07-09	振込	ソラシカイイカリシヤ	*300,000	*300,000.
04-01-19	現金	*300,000		*0.

・他店券でのご入金およびお振込は摘要欄に表示し、そのお支払可能日は当該記帳行に表
示いたします。
なお、お支払可能時刻は他店券の種類によって異なります。詳細については窓口にお問
い合わせください。

差引残高の金額欄部にマイ
ナス「-」表示がある場合
はお借入残高を表します。

普通貯金通帳

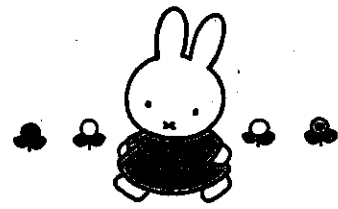
JAバンク兵庫



兵庫県議会政策研究グループ「ソーシャルしそく」
会長 飯田 吉則 様

店舗番号 7288-341 口座番号

普通貯金通帳(決済用)



JAバンク兵庫

Illustrations Dick Bruna
© copyright Mercis bv,
1953-2015
www.miffy.com